

料理人交流 in サン・セバスティアン 事業概要（学生・生徒用）

1 目的

「世界一の美食の街」と称されるスペインバスク州サン・セバスティアンにおいて、現地の料理人と三重県の料理人や料理人をめざす若者との交流の機会を設け、調理技術はもとより、美食による地域の魅力づくりの根底にある文化や背景、ノウハウを学ぶとともに、三重の食の魅力を発信することをめざします。

※サン・セバスティアンが「世界一の美食の街」と称されるようになった背景に、料理人がレシピを公開して調理法を共有するオープンマインドの意識や、新しい料理法を探求し続ける「ヌエバ・コッシーナ（あたらしい食）」の取組、バル街に代表される食べ歩き文化や男性が集まって料理を作る美食倶楽部の伝統による食通の多さなどがあるとされています。

2 日程

令和元年11月6日（水）～8日（金）

（※11月5日（火）出国、11月10日（日）帰国予定）

3 活動概要

- 11月6日（水）
 - ・現地料理人（三ツ星レストラン「アルサク」のシェフを含む2～3名）との交流による双方のレシピの紹介及び共同レシピ開発の準備
 - ・現地日本人シェフの案内によるバル街めぐり
- 11月7日（木）
 - ・現地料理人との交流による共同レシピ開発
 - ・三重県の食産業をPRするイベントでの立食レセプションの料理提供
- 11月8日（金）
 - ・レストラン（キッチン併設ラボ）、市場、美食倶楽部等の視察

（※都合により、内容を一部変更する可能性があります）

4 参加予定者

三重県の若手シェフ3名程度、料理学校学生および高校生2名程度の参加を予定

5 事前準備

- ・参加者決定後、現地シェフとの交流で紹介するレシピや調理法について打合せや試作等を行うとともに、三重県の食産業でのPRイベントや晩さん会への料理提供について役割分担を決定。
- ・三重県の食産業でのPRイベントに参加する事業者（10社程度）との合同打合せ。

6 経費概算

現地への渡航費、滞在費等は補助しますが、一部自己負担（※国内交通費、WiFi ルーターレンタル（必要な場合）等）があります。